

石川県埋蔵文化財センターの平成20年度管理状況

施設所管課	教育委員会 文化財課
指定管理者	財団法人 石川県埋蔵文化財センター 理事長 中西 吉明
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
1 使用する者への利便の提供に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の使用受付、案内等の接遇向上 全職員に対し、利用者に対するあいさつの励行を徹底。 ・ 利用者の苦情・意見の把握・対応 利用者アンケートの実施(延べ141通)
2 施設の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の美化・清掃業務 日常の床清掃(本館は毎日、体験工房は週3日)のほか、ワックス掛け(年4回)ガラス清掃(年3回)、鼠・害虫防除(年2回)、空気環境測定(年6回)、水質検査、貯水槽・地下タンク点検(年1回)等を業者委託により実施 ・ 施設の警備業務 警備会社の警備システムにより、終日の火災監視及び設備監視・制御、夜間の侵入異常監視を行い、毎日深夜の巡回警備を業者委託により実施 ・ 施設の付属設備等の保守管理業務 消防設備、空調設備、自家用電気工作物、エレベーター、天井式クレーンに係る定期的な保守点検を業者委託により実施 ・ 駐車場の除雪管理業務 近隣の建設業者と単価契約を締結し、積雪時に即応 (H20は延べ16時間稼働) ・ 樹木の管理業務 除草(年3回)、薬剤散布・施肥(年2回)、剪定(年1回)、芝生刈込(年4回)、雪吊り等を業者委託により実施 ・ その他の日常管理業務 職員による巡回等により、適正な維持管理を実施
3 施設の物品の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物品本来の用途に供し、正常な状態で使用できるよう、職員が責任を持って管理
4 施設展示室及び展示品の管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 常設展示 土器・石器等の実物資料 約600点 写真・図資料 約60点 適正に管理 ・ 特別展・企画展 石川県指定有形文化財「加賀郡ぼう示札」の公開(年2回) いしかわの発掘展の開催(夏休み期間中)

5 施設の利用の促進業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ まいぶん古代体験 古代体験コース 通年実施 参加者：5,925人 古代体験まつり 10月4日～5日実施 参加者：1,160人 古代体験学習講座等 7回実施 参加者：128人 ・ まいぶん情報発信 いしかわの発掘展 7月18日～8月31日実施、入館者：3,074人 話題の遺跡講座 11月9日実施 参加者：130人 「加賀郡ぼう示札」の公開(春・秋30日間) 入館者：3,760人 発掘報告会 3月8日実施 参加者：150人 ・ まいぶん考古学講座(年5回) 受講者：124人 ・ まいぶん出前教室 親と子の発掘体験教室(年2回) 7月26日(加賀地区) 参加者：44人 8月9日(能登地区) 参加者：33人 出前考古学教室 延べ37日実施 参加者：2,651人(35団体)
6 施設で保管する資料の利用及び管理に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 古代体験業務ほか、情報発信業務等で広く公開、活用
7 保管資料の貸し出しに関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12件 545点 (県内外の博物館施設等の依頼を受け、貸し出しを実施)
8 利用者の安全衛生及び利便供与に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防訓練(90名参加) ・ 救急法講習会(40名参加) ・ 図書室利用者のコピー利用(146件) ・ 職員研修会(月1回開催)
9 施設に関連する地元周辺地域関係者との連絡協調業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 敷地を巡回する用水の巡回点検のほか、火災、防犯等に注意した。 (7月末の崖崩れ(隣接地を含む)では、ブルーシートで覆うなどの応急措置を実施した。)
10 その他石川県と指定管理者が協議して定める施設の管理に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「財団法人石川県埋蔵文化財センター執務体制要領」、「財団法人石川県埋蔵文化財センター個人情報保護規定事務要綱」を定め、実施している。

(2) 施設の利用状況

利用指標((設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標)

指 標	H19年度 (参考)	H20年度	前年度比	増減理由
入館者数(人) 〔目標値 12,000人〕	14,444	12,580	12.9%	目標は達成しているが、前年度に比べ、 ・7月の大雨による通行止めに伴う随時体験者の減 ・団体見学者の減 などの理由により、入館者の減となった

数値目標は、石川県新長期構想の目標値

(3) 使用料の収入実績

該当なし

(4) 収支決算

(千円)

収 入		支 出	
委託料(管理業務)	26,949	給料・共済費	12,724
		需用費	5,041
		光熱水費	4,651
		修繕費	299
		消耗品費	91
		施設管理費	8,547
		清 掃	963
		警 備	437
		設備等保守点検	1,822
		除 雪	96
緑地管理	5,229		
公 課 費	637		
合計	26,949	合計	26,949
収支差額	0		

ただし、施設の利用の促進業務については、別途委託事業で実施

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

利用者の意見等

(ア) 利用者アンケートの結果(平成20年11月~21年3月に実施 有効回答数 141件)

	回 答				
	良 い	概ね良 い	普 通	やや悪 い	悪 い
利用者サービス	89.4%	9.9%	-	-	0.7%
施設の維持管理	87.9%	11.4%	-	-	0.7%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
平成20年11月	・カメムシがいっぱいいた。 ・ちょっと変なにおいがした。	・害虫駆除の実施、清掃の徹底。
平成21年 3月	・楽しかったけど、寒かったです。 ・ホールは少し寒く感じました。	・暖房の温度を適正に設定した。

事故、故障等

7月末の大雨により、崖崩れが発生した。

(ブルーシートで覆うなどの応急措置を実施。本格復旧は、平成21年度に
実施予定。)

その他報告事項など

- | |
|--|
| ・ 施設管理作業については、確認表を記録するとともに、毎月10日までに「指定管理業務実施結果報告書」を県に提出している。 |
|--|

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	来館者には、常に笑顔で、わかりやすく親切な対応を心がけている。 親子・家族連れ等を対象にした古代体験のメニューの充実や、随時、展示品の入れ替えを行うなどとともに、20年11月から利用者アンケートを実施し、入館者の意見、要望等を把握し、より一層入館者の利用しやすい環境の整備等に努めている。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	維持管理業務については、専門性、効率化等を考慮し、適正に委託を実施しているほか、応急修繕等にも、的確に対応した。
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修・講習を行うとともに、災害時における(財)石川県埋蔵文化財センター執務体制要領に従い、適切に行った。
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	財団法人石川県埋蔵文化財センター個人情報保護規定事務要綱により、適切に実施した。
総合評価	B	埋蔵文化財の保存及び活用並びに埋蔵文化財に関する調査研究という、施設の設置目的にあった管理運営を行っている。

評価基準

- A(優): 仕様書で指定管理者に求めた管理水準や、事業計画書で指定管理者が計画した管理水準を上回っている
- B(良): 仕様書で指定管理者に求めた管理水準や、事業計画書で指定管理者が計画した管理水準を十分に実施している
- C(可): 仕様書で指定管理者に求めた管理水準や、事業計画書で指定管理者が計画した管理水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可): 仕様書で指定管理者に求めた管理水準や、事業計画書で指定管理者が計画した管理水準を下回っている

総合評価

- A(優): 適正であり、優れた実績をあげている
- B(良): 適正である
- C(可): 概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D(不可): 改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

特になし